

Day 38 : ワールドクラス・クリスチャンになる

「人を救うあなたの力と、全人類に対するあなたの永遠の御計画の知らせと共に、私たちを全世界に送り出してください。」(詩篇 67:2, LB)

ワールドクラス(世界で通用する)クリスチャンと、ワールドリー(世の中に埋もれる)クリスチャン、どちらになるかの選択肢はあなたに与えられています。世的なクリスチャンは、自分の満足を得るために神を見上げ、自分の目的のために神を利用します。しかし、ワールドクラス・クリスチャンは、自分に与えられた任務とその特権に心を躍らせ、神様が自分を通して働かれることを期待しながら生活しています。いつの日か天国において「あらゆる人種、種族、部族、国家、そして言語」から集まってきた群衆とともに、神様を礼拝する日の前味を味わうという特権が、ワールドクラス・クリスチャンには与えられています。今日、インターネットや電話、ファックス、交通手段の多様化によって世界の人々に福音を伝える物理的弊害は軽減されましたが、一番の障害は私達の考えかたにあります。ワールドクラス・クリスチャンを目指すあなたは、自分の見方と態度を変える必要があるのです。ワールドクラス・クリスチャンの考え方をみていきましょう。

**他者中心の考え方**：神は、「自分のことばかり考えないで、他の人のことにも関心を持ちなさい」と命じておられます。私たちは生まれながらに自己中心的であり、マスメディアは私達が自己中心的に生きるよう仕向けてきます。しかし、神様はそんな中でも聖霊様を通して私達を助けてくださいます。未信者と話すときには、「神様、何がこの人をあなたから遠ざけているのか、私が理解できるようにしてください」と祈り、その人がキリストを知ることができるようにあらゆる手を尽くすことを目標とするのはどうでしょうか？

**世界規模の考え方**：世界規模に考えるための第一歩は、特定の国のために祈り始めることです。「わたしに求めるなら、わたしはあなたにその国々を与えよう。」と聖書は約束しています。危険なミサイルではなく、神の愛と福音を拒絶する人たちの心に祈りのミサイルを撃ち込むことができるのです。福音が速やかに広がるように、多くの働き手が与えられるように、宣教師とその働きのために祈り始めましょう。また、「大宣教命令の視点」からニュースを読み解くこともできます。変革や紛争によって、緊張の下におかれたり、移行期にあるとき、人々は最も神に心を開きやすいのです。しかし、世界規模の視点を獲得するための最善の方法は、外国への短期宣教プロジェクトに参加することです。実際に身をもって経験することが一番なのです。地域、自国、他の文化圏、他の国々の4つのすべての領域で宣教に加わるように召されているのです。宣教プロジェクトに参加することで、信仰は成長し、思いやりは深まり、人生の転換点となるでしょう。

**永遠の視点で考える**：私たちはどれだけのエネルギーを、一年後にも変わらぬ重要性をもっているものに費やしているのでしょうか。あなたが宣教を進めていく上で、妨げとなっているものは何でしょうか？それを手放し、永遠の意味のあるものと取り替えてみませんか？この地上での宝(お金、名誉など)は次の世にもっていけません、人々を天国に導くことに投資することで、前もって天に宝を蓄えることができます。

**独創的な方法を考える**：「日本語しか話せない」、「これといって能力がない」、「まだ若い・年寄りだ」などと、いろいろな言い訳があるでしょう。しかし、神様はあなたの独自性・状態を考慮して、福音を全世界に広めるために一人ひとりを用いたいと願っておられます。福音の扉が開かれているにもかかわらず、宣教師の数は圧倒的に不足しています。世界には60億人以上の人々が生きており、主イエスは、滅びに向かっている一人一人に命がけの愛をもって救いに導こうとさ

## Daily Devotionals

Day 36-40:あなたは神の使命のために造られた

れています。「私と福音のために自分の命を惜しまない者だけが、生きることの本当の意味を知れるのです」といわれたイエスが与えられた使命を果たしていくとき、あなたは意義のある人生を存分に味わうことができるのです。

今日のポイント：大宣教命令は私に与えられた命令です。

考えてみましょう：短期宣教プロジェクトに参加するために、今からどんな準備ができるでしょうか？